

【タッチ面にかかる力の推定（なりすましの検知）】 BioCatch

①要約：

このアイデアは、タッチパネルの指紋や汚れを分析して、個々のユーザーの操作パターンを把握し、行動バイオメトリクス認証を行うことでセキュリティを向上させるものです。

②目的：

このアイデアの目的は、タッチパネルの汚れを使ってユーザーの操作パターンを分析し、そのパターンを利用して正規のユーザーを認証し、不正なユーザーやロボットによるなりすましを防止することです。

③新規性：

このアイデアの新規性は、タッチパネルの指紋や汚れを使って行動バイオメトリクス認証を行うという点にあります。従来の生体認証技術と異なり、指紋や汚れを用いた分析はユーザーの操作パターンを高精度に把握できる可能性があります。

④独自性：

このアイデアの独自性は、タッチパネルの汚れを利用した動作分析によるユーザー認証方法が特許化されているという点にあります。この特許を持つ会社がニューヨークとロンドンの金融機関向けにソリューションを提供しており、独自のセキュリティ技術として注目されています。

⑤経済価値：

このアイデアは金融機関をはじめとするセキュリティ重視の業界において、高い経済価値を持っています。セキュリティ技術の高度化やセキュリティリスクの低減が求められる中、独自の行動バイオメトリクス認証技術を提供することで、企業や顧客の信頼を勝ち得ることができるでしょう。